





## 文責 1 月 Ш 26 中 学 校長 校 だより

た。昼前に家庭科室に集まり、全量でうった、からな作りましかする男子へのふるまいの分も含めたくさんの豚汁を作りましな子は、保護者と楽しく会話をしながら、昼からヘトマトに参際よくはたらき、予定よりもずいぶん早く学校に戻りました。男子は手護者と一緒に豚汁を作る親子料理教室を行いました。男子は保護を後、男子は白浜神社の清掃と準備の手伝いに、女子は保 中 1 Fの生徒は、全1月21日(日)| 全校生徒 Ш 0) がヘトマト が行われました。 日を過ごしました。崎か行われました。崎

大忙しでしたが、 昼 玉せせり、

ーマトの見学にうきまっけを終わらせてから、 まで活躍しました。女 の見学に行きまし せてから、相撲の応援、へトました。女子は、調理の片付たが、豚汁の力もあり、最後り、綱引き、大草履の奉納とり、綱引き、大草履の奉納と、男子は締め込みを締め、奉納、男子は締め込みを締め、本納 を過ご すことが 忙心に調 心接、ヘト できまし

来年は崎中生じゃな終了後の感想には、 る」「来年も参加したい」 ・ないけど、 で ヘトマトを「福江中の友 過ごせた」 必ず見に

来る」「来年も参加したい」をはばかりでした。ふる感想ばかりでした。ふる感想ばかりでした。ふるがる」など、肯定的なはある」など、肯定的ないがある」がは、

が導清い 導いただいた皆様、あり清掃や締め込みなどを指いただいた保護者の皆様、親子料理教室に御協力

先立 1 講師の山内様

興味深く聞いていました。 を持いました。 を参いました。 ををがました。 ををがまた。 ををがまたる。 ををがまたる。 ををがまたる。 ををがまた。 ををがまた。 ををがまたる。 ををがなををがな。 ををがなををがな。 ををがなをがな。 ををがなををがををがな。 ををがををがなををがな。 ををがなををがををがなをがな。 ををがなをがな。 ををがなををがを る生徒もいて、盛外な強さを発揮す

> 和歌コンクー芸新春百人一首 首大

会

まわ

を 締め

相

四股の 練習



